

第5節 土地・建物の変遷

第1項 土地・建物の変遷

千葉大学は、1949年に千葉県内にあった各旧制官立諸学校を包括して、新制の総合大学として発足した。当初、各旧制学校施設を引き継いだ教育・研究施設は、7地区に分散し、なおかつ戦災による建物不足等で、旧軍施設を借用して教育研究を進めてきた。

この間にも、当初からの念願であった統合整備のための努力を続け、1961年千葉市弥生町所在の東京大学生産技術研究所跡地を千葉大学において使用することが決定され、1961年から1966年にかけて、大学発足当時の場所に存置を決めた亥鼻地区の医学部、松戸地区の園芸学部を除き、西千葉地区への統合移転を進めた。さらに、1977年10月に生物活性研究所が、習志野地区から亥鼻地区へ移転し、これにより、千葉大学の土地・建物は、西千葉地区、亥鼻地区、松戸地区に集約整備された。

一方、園芸学部附属農場の植物園を含めた拡張案が出され、柏市にある米軍柏通信所跡地について、1982年11月の国有財産中央審議会および、1986年5月の国有財産関東地方審議会において、柏通信所返還国有地の本学附属農場利用の答申が出され、附属農場用地として約25haが示された。なお、柏通信所跡地の所管換を受けるにあたり、園芸学部附属農場敷地の一部（C地区）を大蔵省に所管換することとし、1993年3月31日に所管換財産受渡証書の取り交わしを行い、所管換が完了した。その間、1986年度から附属柏農場基幹整備に取りかかり、順次建物整備に着手し、1992年度の加工実習棟の竣工をもって、整備が完了した。

また、教育学部附属養護学校は西千葉地区にあったが、現有敷地の狭隘から千葉市内の長沼原に敷地を購入し、1980年に移転した。

その他、1985年3月に東京水産大学水産学部小湊実験実習場が、理学部に移管されることとなり、1985年4月に附属海洋生物環境解析施設に、銚子実験場と小湊実験場が置かれた。さらに、1989年5月には、附属海洋生態系研究センターに改組され、同施設全面海域の禁漁区を利用した生態系の解析等、研究者に広く開放され利用されることとなった。

なお、1997年5月現在における千葉大学の土地・建物は、表2 14 15のとおりであ

第5節 土地・建物の変遷

る。

表 2 14 15 千葉大学土地・建物一覧

地区	区分	施設名	所在地	土地m ²	建物 総面積 m ²			備考
					鉄筋鉄骨	木造	計	
西千葉地区	本部	事務局庁舎	千葉市稲毛区弥生町1番33号	382,254	3,809		24,526	*内訳 第1体育館 2,625 第2体育館 991 学生会館 2,591 厚生施設(食堂) 2,112 サークル会館 2,409 武道館 982 宿泊施設 455 けやき会館 2,536 その他 3,438 **内訳 附属小学校 8,180 附属中学校 8,103 附属幼稚園 1,418
		共通棟 その他			1,457			
	共同研究センター				2,543		2,543	
	アイソトープ総合センター				2,680		2,680	
	総合情報処理センター				1,602		1,602	
	留学生センター				1,532		1,532	
	共同研究推進センター				1,132		1,132	
	環境リモートセンシング研究センター				2,719		2,719	
	保健管理センター				796		796	
	有害廃棄物処理施設				468		468	
	附属図書館				9,671		9,671	
	文学部・法経学部				12,665		12,665	
	教育学部				22,308		40,009	
	学部附属学校				**17,742			
	理学部				11,742		11,742	
	薬学部				11,141		11,141	
	工学部				46,531		46,531	
	総合校舎				22,940		22,940	
大学院自然科学研究科		6,189		6,189				
職員宿舎		千葉市稲毛区弥生町1番144号	6,916					
亥鼻地区	真菌医学研究センター		千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号	262,149 (他に借入61)	3,458		3,458	*医学部所属 **医学部附属病院所属 ***内訳 看護婦寄宿舍 4,621 亥鼻宿舎 1,898
	医学部				45,566	697	46,263	
	医学部附属病院				68,722		68,722	
	看護学部				17,484		17,484	
	亥鼻分館				3,784		3,784	
	学生寄宿舎	雄翔寮			**1,094		1,094	
職員宿舎	さつき寮	**2,630		2,630				
松戸地区	園芸学部	学部附属農場	松戸市松戸648	148,760	21,472	1,384	22,856	*園芸学部所属
	学生寄宿舎	浩気寮			**2,019		2,019	
	職員宿舎			1,142	1,338		1,338	
	学生部	江戸川艇庫	松戸市栄町西5丁目	543 (他に借入19)	195		195	
小仲台地区	学生寄宿舎	稲毛寮	千葉市稲毛区小仲台6丁目33番	11,145	3,439		3,439	
		無名寮			1,800		1,800	
		睦寮	同5丁目7番	7,060	1,915		1,915	
		国際交流会館	同6丁目33番	10,492	7,463		7,463	
職員宿舎		同5・9丁目	20,371	9,444	104	9,548		
その他	教育学部	附属養護学校	千葉市稲毛区長沼原町312	18,996 (他に借入1)	3,545		3,545	
		臨海実習所	館山市大賀字台地	6,518 (他に借入33)	649		649	
	理学部	附属海洋生態系研究センター銚子実験場	銚子市外川1丁目10835の6	(借入607)	191 (他に借入142)		191 (他に借入142)	
		附属海洋生態系研究センター小湊実験場	千葉県安房郡天津小湊町内浦1の1	57,190 (他に借入93)	1,468	85	1,553	

その他	医学部	臨界実験室	千葉県安房郡鋸南町	1,512		396	396
		気候医学研究室	山梨県南都留郡山中湖村	22,730		311	311
	薬学部	附属薬用資源教育研究センター	館山市山本字上洲垂	8,555	153		153
		館山圃場					
	園芸学部	柏農場	柏市柏の葉	249,889	5,356		5,356
		高冷地農場	群馬県沼田市下川田町	71,358 (借入338)	868		868
			静岡県賀茂郡東伊豆町	48,363 (他に借入319)	1,908		1,908
	職員宿舎		千葉市稲毛区轟町ほか	2,441	2,549		2,549
	貸付			4,327			
	その他			(借入71)	*9		9
合計			1,342,711 (他に借入1,542)	413,824	2,977 (他に借入142)	416,801 (他に借入142)	

第2項 大学における施設・設備の拡充整備状況

1949年千葉大学が発足した当時は、第1項 土地・建物の変遷で記述したとおり、旧制官立諸学校の施設をそのまま使用したため、各部局が県内各地に散在し、しかも、老朽化した木造建物、旧軍施設を利用するなど、大学の機能を発揮するにはほどとおい施設であった。文部省は、大学施設の整備の立ち遅れを解消するため、国立学校建物必要面積基準を定め、実態調査を実施し、各国立大学に施設長期計画を求め、これを契機に各国立大学で移転統合計画が具体化し、実施されるにいった。

以上のような経緯により、千葉大学も逐次拡充整備されてきており、その内容を現在の地区別に述べると、次のとおりである。

西千葉地区

この地区は、1966年度に移転統合が完了し、その後学部改組や関連の附属施設等が増築され、移転統合当時閑散としていたが、現在では建物敷地の確保に苦慮する状態となっている。なお、1975年以降の主な施設・設備の整備状況は、以下のとおりである。

1979～80年度に学生増、蔵書増等による狭隘化等に対応をするために附属図書館本館を増築、1980～81年度には、工学部特設工学課程の改組に伴う不足建物の一貫として、工学部工業意匠学科校舎および工学部建築工学科校舎の増築、同年、教育学部の課程の新設等による学生増および建物不足資格面積の充足のための校舎が増築された。1981～82年度に福利施設の充実のため大学会館、学生の課外活動支援のため課外

第5節 土地・建物の変遷

活動施設、1982年度に、人文学部改組による法経学部校舎、1987年には教養部校舎が新営された。

1987～88年度には薬学部校舎が増築され、1989～91年度に後期3年博士課程独立研究科としての大学院自然科学研究科校舎、1992～93年度に学科改組による狭隘解消のため工学部工業意匠学科校舎がそれぞれ新営され、1993年度には留学生に対し総合的組織体制のもとで指導援助を行っていくために留学生センター棟が設置された。同じく1993～94年度には、多目的施設としての大学ホール「けやき会館」が新営された。

また、1995～96年度に、教育学部附属中学校校舎の老朽化による改築がされ、同じく理学部校舎（1～3号館）の再開発が1996年度から着手された。

その他、全学共同利用施設として、1979年度に学内共同研究センター棟が新営され、薬学部に設置されていた分析センターを1980年に移転し、1987年度に「総合情報処理センター」、1995年度には放射性同位元素（RI）を用いた研究、教育のための施設・機器等を総合的に管理するためのアイソトープ総合センター棟、同じく教育・学術研究の本来の使命を踏まえ、産業界・地域社会の要請に適切に対応するための共同研究推進センター棟を新営した。

亥 鼻 地 区

医学部は、千葉医科大学当時の場所に存置を決め、1953年度から1958年度にわたって、医学部基礎医学本館教室等が新営整備されたが、1977年12月に新病院が同地区内に竣工し移転したことに伴い、旧病院施設を1978～79年度に改修をし、医学部本館として使用することとし、1980年8月に移転完了した。1981～82年には、実験動物の適正な飼育管理が可能な中央的施設として、医学部附属動物実験施設が新営された。

1975年4月には看護学部が創設され、1976年に看護学部校舎（現看護学部管理棟）が竣工、1981年10月には、旧医学部校舎の改修が竣工し、亥鼻地区合同校舎として使用開始された。さらに、1982年4月に、全国共同利用施設として附属看護実践研究指導センターが設置され、同センター校舎の改修が1983年3月に竣工した。

また、医学部附属病院は、1973年3月、現在の地に新しい構想にもとづいた病院の建設に着手し、1977年12月竣工、1978年3月に診療を開始した。その後、1984年度医学部附属病院中央診療棟C棟、1986～87年度に同中央診療棟A・B棟、1991～92年度に同中央診療棟D棟が増築された。1995～96年度には附属病院看護婦宿舎を新営し、旧看護婦宿舎を1996年度に改修した。なお、1996年度から附属病院の冷凍機の改修、1997年度からは病棟改修に着手し、附属病院基幹整備として1998年度には竣工する計画となっている。

その他、1978年に発足した千葉大学附属図書館亥鼻分館は、施設設備の整備が急務となっていたが、1995～96年度に医学、看護学、生命科学等の教育・研究を支援する等新しい時代に対応した図書館として新営された。なお、旧亥鼻分館建物は、1996年度に福利施設として改修され利用されている。

松戸地区

園芸学部は、千葉大学発足当時の場所に存置を決め、1959年から62年度にわたり改築され、その後、学科の新設、拡充改組等により施設が整備されてきたが、1987年1月大蔵省関東財務局より米軍柏通信所跡地の一部25haを普通財産として使用承認され柏農場の新設整備（5カ年計画）に着手し、1991年4月構内農場（松戸）を柏地区に移転し、1993年3月に大蔵省より所管換を受け柏農場が発足し、現在にいたっている。

上記3地区のほか、千葉市稲毛区小仲台に無名寮、稲毛寮の男子学生寄宿舍、睦寮の女子学生寄宿舍があり、1993～94年度には寄宿舍の暖房設備の改修を行った。なお、同地区の留学生寮は、1992～93年度にかけて改築を行った。また、1995～96年度には、国際交流による研究者等の宿泊のための国際交流会館が、小仲台地区に新営された。

この他、静岡県加茂郡東伊豆町に、園芸学部附属暖地農場（熱川農場）が、また群馬県沼田市に同高冷地農場（利根農場）がある。

以上これら各施設ごとの拡充整備状況の詳細は、表2 14 16のとおりである。

表 2 14 16 各施設毎の拡充整備状況の詳細

年度	建 物 等 名 称	構 造 ・ 階	面積 (m ²)	備 考	
1978	西千葉地区給水基幹整備	鉄筋コンクリート造 2 階建	1,456	便所節水装置その他 1979年度完成	
	本部共通棟		1,671		
	工学部共通棟	鉄筋コンクリート造 3 階建		2 系統給水配管（井水・ 県水） 病院周辺 1979年度完成	
	西千葉地区給水基幹整備				
	亥鼻地区環境整備	鉄筋コンクリート造 3 階建	1,093		2 系統給水配管（井水・ 県水） 自動火災報知設備
	医学部校舎改修等				
亥鼻地区学生寄宿舍					
松戸地区給水基幹整備					
留学生寄宿舍防火施設					
1979	工学部機械工学科等校舎	鉄筋コンクリート造 5 階建	3,660		
	医学部附属病院医療用 リニアック室	鉄筋コンクリート造平家建	281		

第5節 土地・建物の変遷

	西千団地第2 体育館 学内共同研究センター 有害廃棄物処理施設 附属図書館本館 教育学部附属小学校 防火施設 医学部ボイラー室防火施設	鉄骨造 平家建 鉄筋コンクリート造 3階建 鉄筋コンクリート造 2階建 鉄骨鉄筋コンクリート造 4階建	992 2,485 468 5,171	非常放送設備 ハロゲン消化設備
1980	教養部校舎 大学院薬学研究科校舎 園芸学部附属利根高冷地 農場実習施設 工学部工業意匠学科校舎 教育学部校舎 工学部建築工学科校舎 工学部天然色工学研究施設 看護学部等校舎改修 松戸団地福利施設 松戸団地排水基幹整備 西千葉地区体育館防火施設	鉄筋コンクリート造 6階建 鉄筋コンクリート造 4階建 鉄筋コンクリート造 2階建 鉄筋コンクリート造 6階建 鉄骨鉄筋コンクリート造 7階建 鉄筋コンクリート造 2階建 鉄筋コンクリート造 4階建 鉄筋コンクリート造 2階建 一部平屋建	2,517 751 625 2,839 5,091 770 1,652 2,191	1981年度完成 1981年度完成 1981年度完成 1981年度完成 1981年度完成 1981年度完成 排水処理施設 1981年度完成 消火設備
1981	医学部附属動物実験施設 西千葉団地福利施設 教育学部附属看護学校 医学部附属病院 RIイントロ検査室 法経学部校舎 園芸学部校舎防火	鉄筋コンクリート造 5階建 鉄筋コンクリート造 3階建 鉄筋コンクリート造 3階建 一部平屋建外 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階建外	4,201 2,560 3,416 5,030	1982年度完成 1982年度完成 1982年度完成 1982年度完成 火災報知受信機その他
1982	園芸学部造園学科校舎 亥鼻団地体育館 附属図書館園芸学部分館 西千葉団地福利施設 西千葉団地環境整備 亥鼻団地排水基幹整備 看護学部附属看護実践 研究指導センター改修 工学部校舎改修	鉄筋コンクリート造 3階建 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2階建 鉄筋コンクリート造 2階建 鉄筋コンクリート造 2階建	1,341 2,560 1,066 565 501	西千葉団地構内 亥鼻団地排水設備 1983年度完成
1983	西千葉団地基幹環境整備 亥鼻団地基幹環境整備			道路改修その他 電気設備その他

	工学部校舎改修（期） 医学部附属病院防火施設			1984年度完成 ガス漏れ火災警報設備その他
1984	教育学部附属小学校校舎 西千葉団地基幹環境整備 医学部附属病院中央診療 C棟 園芸学部校舎改修 学生部防火施設 園芸学部防火施設	鉄筋コンクリート造3階建 鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階建	905 1,542	環境整備その他 増築
1985	工学部校舎改修（期） 園芸学部校舎改修（期） 教育学部附属中学校・ 理学部防火施設			屋内消火栓設備改修
1986	文学部・法経学部校舎 工学部校舎改修（期） 園芸学部校舎改修（期） 園芸学部附属柏農場 基幹整備 医学部附属病院中央診療 A・B棟 亥鼻団地駐車場取設その他 教養部・学生寄宿舎 防火施設 附属図書館防火施設 医学部附属病院防火施設	鉄筋コンクリート造5階建 鉄筋コンクリート造3階建	1,938 2,628	1987年度完成 実習作業棟新営、農場整備 1987年度完成 増築 1987年度完成 消火ポンプ電源その他 防火区画改修 火災報知設備その他
1987	教養部校舎 総合情報処理センター 西千葉団地基幹環境整備 薬学部校舎 理学部防火施設 留学生寮防火施設	鉄筋コンクリート造5階建 鉄筋コンクリート造4階建 鉄骨鉄筋コンクリート造 6階建	1,569 1,620	受配電室新営その他 1988年度完成 自動火災報知受信機行 屋内消火栓ポンプ更新
1988	園芸学部附属柏農場 基幹整備 看護婦宿舎防火施設 医学部附属病院防火施設 医学部防火施設 教養部防火施設 教養部防火施設			電気設備、散水設備、さく井その他 屋内消火栓設備 自動火災報知設備 自動火災報知設備 屋外避難階段改修 自動火災報知設備
1989	大学院自然科学研究科校舎	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上8階建	6,162	1991年度完成

第5節 土地・建物の変遷

	園芸学部附属柏農場 運営中棟その他 園芸学部附属柏農場 基幹整備 医学部附属病院防火施設 学生寄宿舎防火施設	鉄筋コンクリート造平屋建	1,276	道路・排水整備 自動火災報知設備 自動火災報知設備
1990	教養部校舎増築 園芸学部附属柏農場管理棟 園芸学部附属柏農場温室 園芸学部附属柏農場 基幹・環境整備 園芸学部附属柏農場 基幹・環境整備 医学部附属病院防火施設 看護学生寄宿舎防火施設	鉄筋コンクリート造5階建 鉄筋コンクリート造2階建 鉄骨コンクリート造平屋建	1,025 1,500 764	1991年度完成 屋外便所取設等 道路その他 自動火災報知設備 自動火災報知設備
1991	理学部附属海洋生態系 研究センター小湊実験場 管理棟 医学部附属病院中央診療 D棟 園芸学部附属柏農場温室 園芸学部附属柏農場 加工実習棟 薬学部防火施設 医学部附属病院防火施設	鉄筋コンクリート造3階建 一部1階 鉄筋コンクリート造2階建 鉄筋コンクリート造3階建 地下1階地上3階建 鉄骨コンクリート造平屋建 鉄骨コンクリート造平屋建	1,470 1,500 1,905 764 430	1992年度完成 1992年度完成 増築 1992年度完成 1992年度完成 1992年度完成 自動火災報知設備 消火設備、防排煙設備、 避難設備
1992	国際交流会館 工学部工業意匠学科校舎 教育学部音楽棟 附属図書館改修 亥鼻団地基幹整備 西千葉団地基幹整備 教育学部附属小・中学校 防火施設	鉄筋コンクリート造5階建 鉄筋コンクリート造5階建 鉄筋コンクリート造4階建	2,047 3,970 1,800	1993年度完成 1993年度完成 1993年度完成 1993年度完成 記念講堂改修・ガス引 込、医病エスカレータ、 病院改修その他 1993年度完成 変電設備、通信設備、変 電室新営、機械設備 1993年度完成 自動火災報知設備
1993	医学部附属病院MRI CT棟 工学部工業意匠学科校舎 留学生センター 情報ネットワーク	鉄筋コンクリート造平屋建 鉄筋コンクリート造5階建 鉄筋コンクリート造3階建	220 1,630 1,520	

	亥鼻団地基幹整備 西千葉団地他基幹整備 国際交流会館 医学部附属病院 クリーンルーム改修 西千葉団地他基幹整備 教養部他校舎等改修 西千葉団地他 体育館照明改修 西千葉団地基幹整備	鉄筋コンクリート造 4 階建	1,980	中央監視盤、通信設備、 環境整備、防災設備、動 物実験施設空調設備、搬 送設備等の改修 総情センターエレベータ 改修環境整備等 1994年度完成 1994年度完成 身障者対策その他 1994年度完成 1994年度完成 1994年度完成 道路舗装他 1994年度完成
1994	大学ホール・福利施設 教養部他校舎等改修 小仲台団地学生寄宿舎 暖房設備改修 運動施設（プール改修等） 大学ホール附帯設備 医学部附属病院 ナースコール改修 医学部附属病院防火施設	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建	2,537	総合校舎屋上防水、廊下 改修、医学部・園芸学部 トイレ改修その他 西千葉 プール、野球 場、サッカー場、テニス コート等改修 亥鼻 サッカー場改修そ の他 映像音声設備 診療棟他防火区画、外来 ホール等スプリンクラー 等改修
1995	国際交流会館 附属図書館亥鼻分館 医学部附属病院厨房改修 医学部附属病院基幹整備 RI総合センター 共同研究推進センター 西千葉団地	鉄筋コンクリート造 4 階建 鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建 鉄筋コンクリート造 5 階建 鉄筋コンクリート造 2 階建	2,620 2,620 2,640 1,130	一部改修 750m ² 1996年度完成 1996年度完成 医療ガス配管設備 1996年度完成

第5節 土地・建物の変遷

	ATMネットワーク 教育学部附属中学校 医学部附属病院 MRI CT棟改修 医学部附属病院看護婦宿舎	鉄筋コンクリート造2階建 鉄筋コンクリート造5階建	5,680 1,680	1996年度完成 1996年度完成 1996年度完成
1996	医学部附属病院厨 リアック棟 医学部附属病院厨 看護婦宿舎改修 亥鼻団地福利施設改修 理学部校舎 医学部附属病院基幹整備 共同研究推進センター 西千葉団地 ATMネットワーク 教育学部附属中学校 医学部附属病院防火施設	鉄筋コンクリート造平屋建 鉄骨鉄筋コンクリート造5階建 鉄筋コンクリート造2階建 鉄筋コンクリート造2階建	300 5,050 1,130 5,680	 1998年度完成予定 冷凍機改修その他 1996年度完成 外来ホール等防火ダンパー更新、看護婦宿舎及び看護学生寄宿舎自動火災報知設備
1997	医学部附属病院基幹整備 医学部防火施設 学生部防火施設 医学部附属病院防火施設			冷凍機改修、病棟改修その他 臨海実験室火災報知設備改修 体育館等非常電源改修 火災報知機改修

千葉大学は、発足当初は5学部、附属病院および附置研究所をもって組織されたが、現在は、9学部、附属図書館、医学部附属病院の各部局およびセンター等を擁する総合大学として整備充実されている。諸施設も主要3地区に統合され、教育研究の場としての機能を十分に果たしている。しかしながら、大学組織は、今後ますます拡充されることであり、これとあわせて施設も整備充実する必要がある。